

浜松市立浜名中学校 企業講話(総合学習)報告書

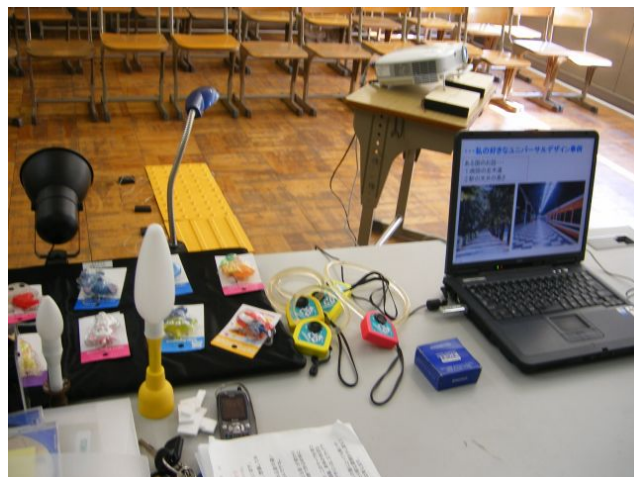
会場:浜松市立浜名中学校 2階 生徒会議室

日時:2007年2月1日 12:30~16:30

内容:企業のUDへの取り組みの講話(4クラス30分ずつ計2時間の授業)

受講者:中学1年生:計146人と先生

教室の様子(やまと興業は生徒会議室を使用)



企業のユニバーサルデザインへの取組を授業
(発表内容は別紙参照)

授業の様子



まとめ

弊社の他、浜松市役所主催ユニバーサルデザインフェアでお馴染みの、トイレのTOTOさん、文具のコクヨさん、テイオー産業さんが各教室に分かれ授業を行いました。

浜名中学校の生徒さんは、反応がよくLEDの特徴や弊社のユニバーサルデザイン(以下UD)商品の視点など、メモをとり真剣な眼差しで授業を聴いてくれました。また製品を実際手にとって触ってもらう場面では、会場が『どっと』湧き、盛り上がることもできました。

授業は各30分、企業の教室に1クラスずつ生徒さんが来るという方法のため、同じ授業を計4回行うというハードなものでした。しかし、それぞれのクラスに特徴があり反応が違う為、その反応によって異なる授業展開を考えて行わないといけないため、とても勉強になりました。

始めは急遽、時間変更があったこともあり授業の時間配分が上手く出来なかったという反省点もありますが、営業開発の皆さんや、山田課長とのリハーサルのおかげで、順調に4回の授業が出来たと思います。

授業の中で生徒に問いかける場面や、体験してもらう場面を作ったことで、場が盛り上がり、興味を持って授業を聴いてもらうことが出来たのだと思います。質問に答えてくれる生徒さんや、『これ家にある!』とってくれたり、『(アヴスウェに)行ったことがある!』といった声を聴けたのが嬉しかったです。

また、授業後には校長室に企業と先生が集まり座談会を行いました。それぞれの企業のUDへの取組や、授業の感想を話し合うことが出来ました。

その他、浜名中学校のこれからのUDの授業の話を伺い、『最終的には生徒がUD製品の提案をし、毎年弊社も参加するユニバーサルデザインフェアで学生の発表会や展示品に参加したい』とのことでした。

職業体験の受入れ等の話も出来、産学の交流を図ることが出来ました。